

## プラズマローゲン（ハードカプセル）

### 『機能性表示食品』届出完了に伴うパッケージ変更のご案内

『プラズマローゲン（ハードカプセル）』は、機能性表示食品の届出完了に伴い、  
2022年3月1日発送分よりパッケージ変更製品での納品となります。なお、成分構成などに関する品質や規格には変更はございません。製品の販促物（リーフレット・ポスター等）も併せて変更致します。

2022年3月1日以降

【現パッケージ】



【新パッケージ】



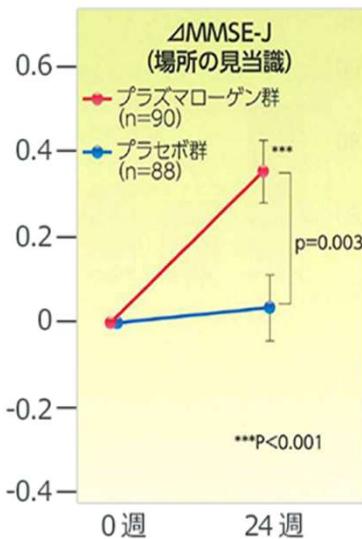
### 【機能性表示食品 概要】

#### 機能性関与成分

ホタテ由来プラズマローゲン 1.0mg

#### 届出表示 (届出番号 F628)

本品にはホタテ由来プラズマローゲンが含まれます。ホタテ由来プラズマローゲンには、認知機能の一部である、空間認知能や場所を理解する能力といった記憶力を維持する機能があることが報告されています。



#### 試験対象

MCI（軽度認知障害）の成人男女178名  
プラズマローゲン摂取群90名、プラセボ群※88名

#### 試験期間

24週間

#### 摂取量

プラズマローゲン摂取群：ホタテ由来プラズマローゲン1.0mg/日  
プラセボ群※1：ホタテ由来プラズマローゲン0mg/日

※1プラセボ群：試験物質ではなく、影響の出にくい他の物質（偽薬）を摂取させたグループのこと。これにより思い込みによる影響を排除する。

#### 摂取方法

経口摂取前と摂取24週でMMSE-J※2による検査を実施。

※2 MMSE-J：記憶力に関する指標になる認知機能検査の日本版。  
「場所の見当識」は、MMSE-Jの項目の1つ。

出展：Fujino et al., J Alzheimers Dis Parkinsonism 2018, 8:419より改編

※『プラズマローゲン（ソフトカプセル）』に関しては、2022年7月以降の変更を予定しております。